

第7回 高校生との意見交換会

～光の窓から日本の空を～



令和6年2月3日（土） 13:30～15:30
場所 光市議会本会議場

次 第

- 開会セレモニー
- 議会からの説明
- 高校生の主張
- 休憩
- 高校生と市議会議員の意見交換会
- 閉会セレモニー

1 高校生の主張

聖光高等学校 【発表者】 林 秀伍 さん



皆さん、こんにちは。私は聖光高等学校2年の林秀伍と申します。今日はこのような貴重な経験をさせていただき本当に嬉しく思います。どうぞよろしくお願いいたします。

私は光市で生まれ、今も光市内の高校に通っており、これまでの生活の大半を光市内で完結させています。時々、友人と市外へ遊びに行くこともありますが、近隣であれば下松や徳山などには大きなショッピングセンターがあったり、フードコートなど、友人たちと楽しみながら長居できるような場所がたくさんあります。遊びに行く度に「このあたりに住んでいる人たちはいいな」と感じることもしょっちゅうです。

私が通う聖光高等学校には市外からもたくさんの生徒が通って来ています。私の友人も市街から登校している人が多いため、部活動の帰りにでも友達とゆっくり過ごせたり、楽しめるのであればいいなと思います。そのような場所があれば、人の集まる市にもなるし、財源にも繋がっていくと考えます。

ですが、光市には他市に自慢できるものがあります。それは夏の虹ヶ浜海岸での花火大会です。海から見る花火は最高です。多くの人たちが訪れます。しかし、光市の売りとなる自然を活かしたイベントが年に数回しかないということをととても寂しく感じます。そこで、光市の美しい自然とタイアップしたイベントを増やしていくというのはどうでしょうか。例えば、春には島田川の桜並木の通りで屋台が出るようなイベントを、秋にはハロウィンのイベントを、冬にはクリスマスのイベントを、そして、新年を迎えた時にも何らかのイベントが行えたら素敵だなと思います。

光市と言えばやはり虹ヶ浜海岸、室積海岸に代表されるように「美しい海」が挙げられると思います。各季節のイベントを「海」と絡めて行えたら、光市の魅力も発信できると思

ます。他市の人々からも「光市って海でのイベントが盛んでいいね」と思ってもらえると、きっと嬉しく感じられるし、きっと誇りに感じられるはずです。そんなイベントに我々高校生もスタッフとして参加できる機会があれば、是非お手伝いしたいです。若い力で、こらからの光市を支えていきたいと思ひます。ご清聴ありがとうございます。

○早稲田議員

素晴らしい発表ありがとうございます。皆さんのように若い方々が集まって、お話をしたりとか、そういった場所を求めておられるということは、以前よりいろんな方々からご意見をいただいているところです。そして今のお話の中でいいなと思ったのは、春に島田川の桜の並木通りで屋台の出るようなイベントを、というようなことをおっしゃったんですけど、光駅で実験的にキッチンカーイベントを行ったことがありまして、そういうキッチンカーとかが、桜の綺麗な島田川沿いにもあったらいいのではと、私自身も今、思いついたところです。



また海のこととかおっしゃられたんですけど、光を代表するといえば海だというふうに思ひます。私も学生時代、光を離れて都会で一人暮らしをしてた時にいつもあの光の海が恋しく思ひたことを思ひ出しました。まだまだイベントの数が少ないと思ひますので、おっしゃられたように海のイベント等をもっと提案したいと思ひております。素晴らしい発表ありがとうございます。

○田中議員



発表ありがとうございます。高校生の視点での光市の知ってほしいことと、もったいないなと思ひところを発表してくださいと思ひます。私も虹ヶ浜に住んでおりますので、イベントも仕掛けてはいるんですけど、なかなかまだ届いてないのかなと、今お話を聞きながら思ひました。今年も新しいのも含めて今4本ぐらい、民間と計画している部分もあるので、ぜひ参画から参加していただけたらと思ひます。

早稲田議員の方からもありましたけど、何もないところにあるものを引っ張ってきて、魅力的なものにしていくっていう、特に若い方の発想が今必要になっています。例えば虹ヶ浜なら、鯉のぼりっていうコンテンツだったり、シャボン玉おじさんお姉さんっていうパフォーマンスであったり、何もない使われてないところを、新しい魅力を入れることによって発信し、そこに人を集めるっていうことが今求められているし、魅力的なものとなっておりますので、ぜひそういったアイデアを聞かせていただけたらと思ひます。

私達、主催者側の団体としても高校の方にも呼びかけておりますので、今年もぜひ呼びかけさせていただけたらと思ひます。その時にはよろしくお願ひいたします。

○萬谷議員

本当に今の発表に感動しました。ありがとうございます。光市で育って生活してきた自分として、もう少し光市が賑わっ



てほしいという思いが趣旨かと感じました。

たしかに、大きなショッピングモールとか、その中にあるフードコート、もっと言えば映画館とか、仮にできたとしたら多分人は集まるかもしれませんが。でも、光市が下松市と同じようなことをしても、例えば今の下松のショッピングセンターには光市の人たちもいっぱい遊びに行っていると思うし、そういう意味では、ある意味で足の引っ張り合いをして、両方とも賑わないという可能性も十分あると思います。その辺もしっかり光市に必要なものは何かというのを、いろんな意味でバランスをとって考えていかなきゃいけないんだなと僕は思っています。みんなでこれから考えていきたいと思っています。

また、その上で虹ヶ浜海岸・室積海岸・島田川とか、そういう目の付け所は本当にバッチリだと思います。いろんなパーティーをしていくっていうのもすごく大事ですし、それを公的機関ができるかどうか、田中議員も言いましたようにやっぱり民間がやってそれを行政が支援していくのか、形はいろいろ違うかもしれませんが、いろんなやり方があるので、皆さんも協力していただきたいと思っています。

渋谷の方でハロウィンパーティーの時に、人は集まらないでくださいとかってよくニュースでみかけます。渋谷には渋谷の思いがあるんですけど、僕らにしてみれば贅沢な悩みで、本当にやっぱり光市には人が集まってもらいたいし、住んでももらいたいというのが本音です。今日お話しいただいた、いろんな今の思いとか提案をしっかりと私どもも胸に留めておきます。

また最後に、光市を支えていきたいと、力強い言葉もいただいたので、しっかり胸に受けとめて、またいい提案があったらいろいろ教えてもらいたいと思っています。皆で頑張っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

聖光高等学校 【発表者】中村 笑美留 さん



私の父は光市の市議会議員を務めています。いつも、より良い光市の未来を考え、尽力している姿を近くで見してきました。今回、こういう場で発表させていただく機会をいただき、私により良い光市を作るためにはどうしたらいいかということを考えてみました。

私は、光市にもっとたくさんの人が増えて、明るい、笑顔溢れる町になってほしいと考えています。今の光市は、人口減少が進み、中でも若者の数が少ないです。それに「光」という名前がついているのに明るさが少し足りない気がします。

そんな光市に、私が必要だと考えたことが二つあります。

一つ目は若者が集まる場所を増やしていくことです。私が実際に光市で過ごしてきて思っていることなのですが、友達と映画を見たいと思えば下松、ちょっとお高いけど、おしゃれなコーヒーを飲みたいと思えば徳山。行くのには少し遠いし、もちろんお金もかかります。光市にもそういった若者が集える場所が増えていったらいいと思っています。そうすれば光市にも、もっとたくさんの人が来てくれて、人気の光市になると考えたからです。

二つ目は、「光駅」や「図書館」そして、ここ「市役所」など、昔ながらにある建物を、モダンな雰囲気而建て直したらいいのではないかとことです。

光市を見てみると、もう使われていない店舗があちこちにあり、町全体がさびれて感じるがあります。そのため、使われていない建物は取り壊し、そこに光市を発信できるよう

な話題になる場所を作ったり、人々が集まる駅や図書館、市役所などを新しくモダンな雰囲気にて建て替えることで、光市はもっと光市らしく輝けるのではないかと思います。

私が、今のこの光市に必要なだと考えた二つのことは今すぐ実行するというのはとても難しいことだし、実行したとしても時間とお金がかかることだと思います。ですが、いつの日か人口もたくさん増えて、今よりもっと明るい光市になり、人々の笑顔溢れる町になることを期待し、私たちも次の光市を担う世代として、そのお手伝いをしていけばと考えています。ご清聴ありがとうございました。

○中村議員

中村さん発表ありがとうございました。冒頭でしたか、光という名前がついているのに、明るさが足りない気がしますというのがありました。私的には日々体を張って、少しでも明るくするよう努めているところではございますが、まだまだ光市を明るくするためには全然僕の頭の光では足りないと思います。



光市にはですね、花火大会や冠山総合公園の灯火祭というのがあって、火を使ったり、ろうそくに火を灯したりするイベントとかもあります。でも他所で、すでにやっていることをやっても、なかなか話題性っていうふうにはならないと思うので、もっと光市を明るくするためには話題性のあるイベントなり、そういうものやっぴかなければいけないと思っています。

半分冗談、半分本気なんですけれど、男性だけではあるんですが、3月議会は皆さんスキンヘッドにするとか、そういうインパクトのあるものが必要だと思います。半分冗談、半分本気って言いましたけど、そういうぐらいのインパクトのある、どこもやっていないようなイベントとか、そういうことをしないとやっぱり話題にはならないと思うので、そういう明るい光市にしていくことを考えていかなければいけないと思います。

後半のところ、若者が集まれる場所がないということと、建物が古いという問題を言われましたが、ただ新しく作るっていうのはお金とか時間があればできると思うんですけど、これを二つ合わせて、人が集まるような話題性のある場所にすることが大切だと思います。

徳山駅にあるスターバックスは、ついでに行くカフェとかではなくて、スタバに行くってこと自体がメインの目的になっています。それを写真に撮ったりしてSNSにアップすることでリア充アピールしたり、友達がそれを見て、じゃあ私も行こうみたいな、そういう流れになって、それがまた話題になるという、すごく良い効果があると思っています。

この光市役所も古いので、これから建て替えたりするような計画ができていくんじゃないかと思いますけど、その時には話題性のあるものを取り入れた建物にぜひできたらいいなと、私個人は思っております。積極的な提案をこれからもしていきたいと思っています。

○森戸議員



モダンな建物の魅力ということで、ご提案をいただきましてありがとうございます。この前、光市に有名な建築家の隈研吾さんという方が来られました。皆さんご存じだと思いますけど、東京オリンピックスタジアムを建てられた方です。その方が今、徳山のトクヤマデッキをデザインされておられます。それと光市では梅田病院のリニューアルの時のデザインを担当されて

います。そういったデザインの力っていうのはやっぱり人の目を引く、人を集める力があると思います。そういったデザインの力を公共建築に取り入れていくというのは、人を集めたりする一つの手法だと思いますので、積極的に今後提案をしていきたいと思います。

最近防府市に山口県の農業試験場を建て替えて、県の建物を作ったんですが、そこは全て木造で何階建てかの建物を作ってますので、そういった木をふんだんに取り入れた建物もすごく魅力的だと思います。いろんなデザインの力を使って人を集める工夫を、今後の建て替えとかに生かしていければと思いますのでとても参考になりました。

○仲山議員

光市がその名前のように明るく活気のある街になってほしいというご提案を二つ頂きました。

今、同僚議員も感想の中で言うておりましたけど、街の魅力を作っていくっていうことが今求められてるんだなと、お話からしっかりと認識させていただきました。街の建物や界隈、その街の様子を作っていくのは、公共の建物でない場合には市民あるいは、民間の事業者になります。



これまで創業・開業あるいはリニューアル・事業承継とか、そういうことに関して、公共も支援をしてきています。そういうふうに取り組んできているものの、残念ながらそれほど効果を感じられないっていうことを指摘していただいたんだと思います。我々も街作りをどういうふうに進めていけばいいか、効果的な支援をしっかりと考えて、提案をしなければいけないということを認識させていただきました。

もう一つは、今お話が出ました、寂れている感じのする建物や公共の老朽化してきている施設を建て替えることで、人が集うようになる魅力のある場を作っていくということですが、これもとても重要なことです。私も設計の仕事をしている関係もありまして、提言もこれまでしてきているところですけど、残念ながらここ当分、光市の公共の建物が魅力のあるものとして生まれてきてないっていうことを感じています。

今、同僚議員も指摘しましたけど、デザインによって魅力のある公共の施設を作っていく必要がやっぱりあるんだなということを意識させていただきました。優先順位やこれまでの経緯というものもありますので、全てすぐというわけにはいかないとは思いますが、しっかりと働きかけていきたいです。

それから、駅や市庁舎の建て替えという事は話題に出るんですけど、図書館というのはなかなか対象として現れないところを出していただきまして、図書館ファンの私としてはとても嬉しかったです。

纏めの中で、すぐに実行するのは難しいという話がありました。でも、おちおちしていると10年ぐらい、すぐに経ってしまいます。10年も経てば人口も減り、若者の数も減っていくでしょう。より厳しい状況になっていくと思いますので、有効な手を打っていかないと、我々もある種の危機感を感じながら議員活動をしているところです。

もっと明るい笑顔の溢れる街になってほしいという、次の光市を担う世代としての思いがしっかりと伝わる提言だったと思います。しっかりと受け止めさせていただきました。ご提言ありがとうございました。



正直、私自身、光市の室積に住んでいますが、何を提案すれば良いか思いつかなかったので、家族や友人と話し合いながら光市について考えました。

その結果、光市はマックスバリューやコスモスなど同じようなお店が多い、東京にあるような魅力的な場所が少ない、JRバスの運行が無くなって不便になる、古い建物が多い、代り映えせず目立ったことがない、という考えが出ました。

その中で私は古い建物が多いこと、代り映えせず、目立ったことがないことについて話そうと思います。代り映えしない日常というものも、それはそれで平和でいいと思います。ですが、やっぱり高校生としては楽しみたい、何かいつもと違う特別感が欲しい、そう思います。そのような思いから、私は光市の建物の整備を提案します。

光市の建物は古いものが多いというイメージです。だからこその歴史があって良いところもあります。ですが、中には内観・外観のどちらか片方、もしくは両方がボロボロだったりする場所があります。なので、そういった場所の建て替えや整備をお願いしたいです。

私たちの通う光高校を例にしますと、県立高校なので光市とは直接関係ないのですが、高校生活を送る毎日の中で光高校は校舎が汚いという意見をよく聞きます。その中で多いのがトイレです。これについては私を含む多くの生徒が同じ意見です。生徒会選挙での演説や生徒総会の場でもトイレをきれいにしたいという意見が毎年出ています。いきなり校舎を立て直してほしいとは言いませんが、少なくともトイレだけでも整備すれば、異臭に悩まされることもなく快適に勉学に励むことができ、生徒はとて喜びます。また、トイレが替わったことによるいつもと違う特別感を感じられます。更に校舎もきれいにできたらその特別感は増すことでしょう。この特別感は充実感と直結し、情報・PRとして外へ流れていきます。光高校は普通科だけでなく県内でも数少ない総合学科も有する公立高校ですので、学習面だけでなく環境面にも特化していけば、市内からだけでなく、市外からも光高校に入学したいと思う人が増えると思います。特に市外から光高校に通ってもらうことが、光市に来て、その良さを知るきっかけとなります。多くの人々が光市の良いところを体感してくれるでしょう。

このように、光市役所の外観など光市のよく利用されるような施設を整備することで、光市民の方もいつもと少し違う風景に新鮮味を感じ代り映えする日を過ごせると思います。市民の方々のそのような充実した気持ちがそのままPRとなり、市内だけでなく、市外の多くの人にも、「光市って海とかの自然だけでなく施設や街並みもきれいなんだな」「すてきなところだな」と思っただけで考えると考えます。多くの人に素敵だと思ってもらえれば、住みたいと思う人や行ってみたいという観光客も増えてきて光市の活性化にもつながることでしょう。そのような点から私は光市に光市の建物の整備を提案します。

○林議員

素晴らしい建設的なご意見をいただきました。光高校につきましては合併して新しい光高校になりましたが、1936年に創立されて88年経っている歴史ある学校です。建物は新築ではないため、修理しながら使っていますが、今おっしゃったようにトイレのことがとても問題になっております。生徒さんも多いですから、使用頻度の高い高校となりますと、清潔感を保ち



たいなという気持ちはよくわかりました。

しかしながら、私達女性も男性もですけど、トイレのお掃除は心磨きっていうことを言われております。特に女性なんか以前から言われておりますが、トイレの掃除というのは大変ではありますが、綺麗になるんだよ、別嬪さんになるのだよということも言われたぐらい、古い校舎古いトイレであっても、お一人お一人の清潔にしていこうっていう心掛けはとても重要ではないでしょうか。これから先は校舎とか建て替えをされるときにはトイレも全てが綺麗になると思いますので、それまで皆さんでしっかりと磨いていただければと思っております。

そしてまた、光市役所の事をご提案いただきましたが、6年前になりますか新庁舎を建てようとして計画をしていたんですけど、その当時、島田川の氾濫がありまして、そちらに市長も議員も皆さんがとても心を傾けて、そちらの方を優先しまして、市役所はまたにしようということになりました。今も積み立てをいたしておりますけれど、もう少しお時間かかると思っています。新庁舎が建てば先ほどもおっしゃったように、図書館とか、カフェとか、いろんなことを計画していただけると私も望んでいる1人です。

議長も最初のご挨拶で言いましたが、この前も能登半島の石川県の災害がございました。市役所は建てられなかったけれど、4月に供用開始になります。防災指令拠点施設が現在市役所のちょっと北側のところに建っております。これは災害があるときにいち早く、ドローンも飛ばすなどして、河川にしても山にしても建物にしても、気づけるような施設の計画です。

4月に供用開始になり、市役所に隣接しているところですので、皆様方も見学することもできるかと思っておりますけれど、しっかりそれも見てください。

それと現在、人口もだんだん減少しております。今、光市の活性化に繋がる建物整備をということをお聞きしましたので、これからしっかりとみんなで検討してまいりたいと思っております。

○仲小路議員



原田さん素晴らしいことを言っていただきました。発表するにあたっていろんな人に意見を聞いたというのは素晴らしいなと思います。やっぱりそれによって今まであまり考えてなかった人も光市のことを考えてみようというチャンスがあったのではないかなと思います。そういう意味で1人ではなかなかできませんけども、いろんな意見を聞きながら頑張ってくれているなと思います。

光高校のトイレの件、これは、ずっと言われております。先ほど生徒会等の話もありましたけど、例えば生徒総会となどで議決して、「トイレを何とかしてください。」と県知事に言う手もあるんですよ。そうすれば、もしかしたらやってみようとなるかもしれません。やっぱりいろんな人の意見をまとめて、こうしたいというのが伝われば、いろんな対策もできると思います。また光市にある学校ですので、私たちとしてもいろんな協力をして、ぜひとも素晴らしいトイレにしたいなというふうに思っております。

それで、光高校が今のところできたのが1969年なので、ちょうど55年前、実は私はその翌年に入学したんですけど、そういう歴史があるのと同時にもうかなり古くなっていると

ということで、その辺のことについてもいろんな形で頑張っていきたいと思います。

それから市役所も実はその前の年の1968年にできたので56年になります。これも非常に古くて、外見にいろんな補修がしてあるということで、今お金を貯めながら頑張っているところです。皆さんのいろんな意見をまとめながら、またこれからも素晴らしい光市になるように取り組んでいきます。

光高等学校 【発表者】森田 花 さん



突然ですが、私は、光市の土地の利用状況について物申したいと思います。

昨年できたウォンツや現在建設中のドラッグストアモリ、すでにある、コスモスなど光市にはドラッグストアが数多くあります。空き土地ができるたびに、できるのはドラッグストアです。

現在、浅江のイオンの隣のハピネスの跡地、さらにその付近のもともとアクアがあった場所など広大な土地が空き土地となっています。

そんな広い土地に企業誘致することはできないのでしょうか？近隣の下松市や周南市にわざわざ電車で遊びに行くほど光市には若者にとって有益な施設はありません。

観光客数や光市を出入りする人を増やすためには、ショッピング施設や娯楽施設をもっと増やすべきだと思います。

また、光市には虹ヶ浜海岸や室積海岸、冠山総合公園などの自然がたくさんあります。それに加えて、先ほど述べたような施設が増えるとなると、周南などと並ぶことができる、いや、超えることができる市になると思います。

これまで、企業誘致についてお話しさせていただきましたが、私達、若い世代だからこそ出来るSNSで、光市の自然やイベント情報を発信していくなど小さなことですが、やっていきたいと思っています。

○小林議員

森田さんありがとうございました。今の主張の中で、光市に足りないもの、そういう視点で、やはり企業誘致をしていくことは非常に重要だということで、いろいろPRをいただきました。

私もこの話を聞く前に、自分の娘に光市が足りないのかなと聞くと、森田さんと同じような答えが返ってきました。こういう部分でいくと若者が集まってくる、いわゆる商業施設、あるいはそういうものっていうところも考えていかないといけない、そのように思っております。

ただ、その一方で考えなければいけないのが、そこに企業を誘致するためには何が必要かっていうところなんですよね。皆さんがいろんな取り組みをしてPRしていくことっていうのも大事ですけど、もう一つ違う視点でいくと、光市という市場に企業が興味を持ってもらう



こと、これがすごく大事なんです。企業誘致するために光市の魅力を発信していく、これは今、光市もシティプロモーションを中心に行っております。

あるいは、もう一つの視点でいきますと、光の市場という部分が成長していくってということも見込めないとなかなか企業には来ていただけないんです。そういう視点から考えますと、企業としては、人口が増えていく、そういうところもすごく大事なんです。そういうことを考えていくと、やはり今やらないといけないことは、移住定住あるいは中小企業支援をやるとか、今既にいろんなことをしていますけど、そういうところを積み重ねることによって、企業にしっかり理解をしていただく、これがすごく大事だと思います。

なので、森田さんの視点や光市の取り組みという部分をしっかりと頭に置きながら、今後の議会活動の方に生かしていきたいと思っております。ただ森田さんの言うとおりの、そういう意見をたくさんいただいておりますので、しっかり頭に入れて今後の活動を行ってまいります。

○田邊議員



森田花さんの意見、本当に参考になりました。我が国のテーマパーク、リゾート部分は1988年、かなり昔から始まっているんですけど、今、東京ディズニーランドが有名で1日の人数なんか5万人を超えるということになっておりますけど、一方で、こういったことはかなりの問題を抱えております。

近隣の光市も含めたいわゆる光周南地域の人口の問題、それとまた、平日と休日の入場者数の問題など、そしてピーク時に対応した皆様方の得意のハードとソフトの面とか人手不足、そういった問題があるんです。光市も今様々な問題を抱えております。そういったものをつくる上では、地域の公共交通がもっと充実していかなくちゃいけないというところもあります。先ほども言われたように人口減少の部分が大部分影響するとは思いますが。それと、地元との協力関係、これが必要となると思います。

そこで、今、光市は経済部の商工振興課において、企業立地優遇制度を施策として行っております。光市事業所設置奨励条例ですが、対象要件として令和4年度4月1日から対象者の要件を緩和しました。これまでは製造業と情報通信業、そして運搬、郵便業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業に限定しておりましたが、対象を全職種業種に拡大しております。もちろんこれにはレジャー産業を含み、また小規模企業者の投資固定資産総額1,000万円以上とした要件を500万円以上に緩和しております。

内容としてはこの新設と増設においては、移設した事業について事業開始した日以降、当初の固定資産税が還付されます。また最初に賦課された年度から3年度間各年度、対象資産に係る固定資産税額を補助するという制度も行っております。だから光市としても投げかけてはいるのですが、なかなか受けてもらってないということが実態ではないかなと思います。固定資産の優遇の部分で実績も3年度で9件、4年度で6件だったか、そのあたりの数値だったと思います。だから、もっともっと私ども議員と執行部と一緒に、そういった街づ

くりに努めてまいらないといけないと思います。

少子高齢化の社会で人口減少、空き家問題もあります。そういったところで、今回地域の火付け役となった高校生とこういう形で意見交換会をするのは、大変私どもも刺激になり、イノベーションですかね、これから飛躍するためには、毎年毎年こういったものを大切にしていって、執行部に投げかけていきたいと思っています。どうぞ高校生の皆様のお力を今後とも、お貸しください。本日はどうも貴重な意見ありがとうございました。

2 高校生と市議会議員の意見交換会

① 聖光高等学校 大内 雅央 さん



議員の仕事をやってみようと思われたきっかけは何ですか。

○大田議員

私は16年前に旧光市と旧大和町が合併して、旧大和地区と旧光地区の二つに分かれた選挙がありました。平成16年のことです。その4年後、初めての旧光市と旧大和町が合併して統一した市議会議員選挙の約1ヶ月前に立候補いたしました。それはなぜかという、私は大和地区に住んでおり、大和病院と光総合病院がどうなるのかという問題が発生しておりまして、極端な言い方すると大和病院がなくなりそうだったので。だから大和病院をどうしても残して欲しいと思い、大和病院と光総合病院が一緒になって、地区の住民の方を手助けしてもらいたいと考えて立候補いたしました。



それから多くの病院に対する一般質問をさせていただいております。一生懸命そういうふうに私も初志貫徹のつもりでずっと病院問題や福祉の問題についてもいろいろ質問をさせてもらっております。

○西村議員



私が議員を志した理由は、端的に言えば、地元の皆さんのお役に立ちたいと思ったからです。私も光市生まれの光市育ちでございまして、大学等で離れた時期を除けばずっと光井におります。小さい頃からお世話になってきた地元の方に何かしらの形でお手伝い恩返しをしたいと思いで立候補を決意したところがございます。

もう一つは、私の父がずっと議員をしており、いわゆるところの二世議員でありまして、そういったところから引き続いて皆様とお世話をしたいと光市をもっと便利な街にしたい、そのために私にできることがあればしっかりやらせていただきたいという思いを持って立候補を決意したところがございます。これからはもしっかりと取り組んでまいりたいと思います。

② 聖光高等学校 福田 新太 さん



僕は幼い頃からバスケットボールをやっています。今、光市のバスケット人口が減ってきているので、光市に数か所、バスケットコートを作ってバスケット人口を増やしていきたいです。

○河村議員

私も子どもがバスケットをやったという縁で、ずっともうこの30年以上、バスケットボールのお手伝いをさせていただいております。今ちょうどですね、柳井の河村勇輝くんが素晴らしい選手になられたり、スラムダンクが再登場して、それも相まってバスケットはブームになっておりますが、そうは言いながら、子どもの数がずいぶん減ってきたということで、もう私が30年前にお手伝いをしたときから比べると半分ぐらいになっております。



そういった中で皆さんもご存じだと思いますが、中学校の部活の地域移行という問題がありまして、部活と地域のクラブを作ってやろうというような形で今ちょうど大きな曲がり角に来ております。先日も会議がありまして、力を入れてお手伝いをしてくれる人がやっぱり少ないという問題がありますので、手伝ってくれる人を増やしていこうと、取り組んでいくように頑張っております。バスケットを聖光高校も先生が力を入れていただいているので、大変良くなっていると思いますし、サッカーと同じように、おそらく県内各地から人が集まってくるのではないかなと思うような、成績も見受けられますので、ぜひ一緒に頑張ってきたと思います。

先般、市長が大和運動公園に3x3のリングをつけました。市民ホールのところにも一つ、今からつきます。いろんな方にご利用いただきながら、みんなで楽しいバスケットができるように頑張っていきたいと思っております。

③ 聖光高等学校 松木 天威 さん



議員という仕事のどんなところにやりがいを感じますか。また、やりがいを感じる時はどんな時ですか。

○中本議員

私は上島田に住んでおります。昭和61年、あのころは5月に選挙がありましたが、その時に立候補いたしました。そのきっかけは、青年会議所に入っているいろんなまちづくりの勉強しておりまして、何かの役に立ちたいということで立候補いたしました。



当時、三井・島田・小周防はちょっと僻地感があって、非常に行政の手が届かない地域であったというふうに、記憶しております。いろんな話の中で、どうしたらその地域が発展するのか、みんなが安心して暮らせるまちをつくれるのかというようなことを考えながら、いろんな方法を考えてきて、数年が経って、熊毛インターができ、周防地区が光市の裏の玄関として発展をしまりました。

さらに企業もたくさん出てきて、インフラ整備も力を入れてやってきたつもりですが、そういう成果が目に見えるような形になり、今まで一生懸命市民と同じような目線で汗を流し

てきたのだなということが実感できるような時期が来ました。それには10年15年かかりますので、それがやっぱり一番今まで議員をやってきた中で、私の心に残っていることです。

しっかり頑張ってきてよかった、そしてさらに今から頑張ろうと自分で力を入れながらやってきました。これが一番の私の今までやってきた中での成果だというふうに思っております。

④ 聖光高等学校 大枝 幸央 さん



議員の皆さんにとって光市とはどんな街ですか。

○笹井議員

私は光市生まれですが、それ以外に住んだ街が茨城県のつくば市、それから山口県的美祢市、そして山口県の山口市を経て20数年前に光市に帰ってきました。

やはり外に住むと光はこういうところがいいなというのがあって、まず光の人はとても光に愛着を持っていて、特に光という名前が大好きだというのは、他の地域はそれほどの思いを持って語る人は少ないと感じます。

それからクリーン光大作戦です。市民一斉清掃でも1万人以上の人が清掃する。これは他市ではありえないです。本当に光市は昔からみんなでやっぺこうという気持ちで実施しているというのがあります。

それから、光市には独自の新聞が周南圏域含めて2紙ほどありまして、人口が5万人を割っている市で、地域情報紙が2紙もあるのはとても市内の活動がよくわかって、私どももやりがいがあります。光市は人口は少ないですけども、みんなが光に愛着を持って、活動している市であり、そこが大好きなところですよ。



⑤ 光高等学校 富士岡 璃輝 さん



最終学歴を教えてください。また、最終学歴は人生において重要なものですか。

○西村議員

最終学歴ですが、関西にある関西学院大学の法学部の法律学科というところを出ました。学歴は人生において重要かということについては、人によって変わりますが、私にとっては学歴というものはあまり必要ないものだというふうに考えています。学歴というのは確かに一つの指標にはなると思いますが、私の感覚では結局、自分がどういう思いを持ってどういうことを成し遂げるか、そのためにどういうふうに行動するのか、ということが一番大事になります。

なので、学歴というものが自分の目指すものに必要だと思うのであれば学歴を取りに行くのも一つの手段であろうし、そんなものは必要ない、自分の歩む道には最短ルートではないというふうに思えばそれもまた一つでしょう。必要なときに学歴というものは自分で勉強すればつかみ取れるものだと思いますので、さして私にとって重要だったかと言われるとそう



ではないと思います。

○西崎議員

私は光高卒で、当時のなりたい職業ナンバーワンは医者、文科系は弁護士でした。そこで私は、当時司法試験合格者数の6番目ぐらいだった日大の法学部法律学科に行きまして、大学では司法試験を受験しております。

そして就職は山口県庁に就職し、退職後、市議員になって今に至っております。皆さんは若いので、将来の夢をもって大いに活発に、これからの人生を歩んでもらいたいと思います。



⑥ 聖光高等学校 松田 優月 さん



下松駅や徳山駅ではエレベーターを設置するなどのバリアフリー化が進んでいますが、光駅や岩田駅、島田駅ではそれを導入する予定はありますか。

○田邊議員

おっしゃるように光市には3駅あります。平成18年に高齢者障害者の移動等を円滑にする、バリアフリー法が施行されました。しかし光市の駅はまだバリアフリー化されていないというところです。私ども市議会の常任委員会の中でたびたびこの問題は執行部に問いかけています。

市民の声を聞いてバリアフリー化を可能にしてくれとここにおられる議員のほとんどがそういう意見ですが、なかなかこれが実現に至っておらず、皆様方に迷惑をかけているところです。

しかしながらこれからまたさらに、このバリアフリーの問題については、早期に解決できるように執行部また国、県そういったものに働きかけていきますのでどうぞよろしくお願いいたします。



⑦ 聖光高等学校 中村 笑美留 さん



議員の方々から見て光市の高校生に対してどういうイメージや印象を持っていますか。

○田中議員

二つほど紹介します。一つは、国道の掃除を個人的にしているときに、通学している高校生に挨拶をするのですが、最近は何か返ってこないなという寂しさを感じているというのがあります。昔は積極的に挨拶されていたので、そこはちょっと残念だなと思っています。

もう一つは、特に光高校なのですが、コミュニティスクールが始まって数年経つのですが、なかなか地域と一緒にしても総合学科の良さも生かして探求をして、まち作りに関わって



やっていくことを期待しているのですが、なかなかその姿が見えないので、議会も一緒になってまち作りに取り組めたら私はいいなと思っています。

聖光高校もそうですけど、高校生の皆さんが発信すれば応援してくれる街が光市だと私は思っています。高校生のイメージっていうことだったのですが、そういったところで身近に感じて意見交換を行ったりしながら繋がっていったらと思っております。よりよいイメージになるように取り組めたらと思います。

⑧ 光高等学校 守田 咲空 さん



通学するときに道が狭くて車と接触しそうになることが時々あるので、歩行者が通る所を広くしてくれたら良いなと思います。

○森戸議員

光駅ですが、当初、光駅を立て替えて、その周りに民間の施設を作って賑わいを作ろうというような計画で、本来なら新しい光駅が建設に向けてスタートをしているところでした。しかしながらコロナの影響で建築の資材が上がるということで、当初計画の30億円か40億円ぐらいできるという見込みが、60億円ぐらいになるということで倍近くになりなりそうだとということで、去年の3月の議会で当初の計画を断念するという形に今なっています。



とはいえ、光駅周辺は光市の玄関口ですので、先ほどバリアフリー化の話もありましたが、そういったバリアフリー化には取り組んでいくということになっておりますので、我々も光市の将来を考えたときにこのままではいけないと思っています。市長の側に対しても、光駅周辺が発展するようにこれからも引き続き、質問等をしていきたいと思っておりますので、ご期待いただけたらと思います。

⑨ 聖光高等学校 林 秀伍 さん



議員の仕事で大変だと感じることはどんなことですか。

○萬谷議員

今は1人欠員がおりますが、議員は18人います。その18人の意見をまとめていくことができれば、よかったなと思うところはあるけど、これが非常に難しいことです。やはり、各自が考えていることが違うので、右往左往しながら調整していくことが大変なところなんです。それが一つになって市長と対等になってくるので、市長にも申し出ができるので、大事なことなのですが、非常に難しいことです。



それとこれは仕事ではないんですが、4年に1回の選挙があるっていうのも非常に厳しいところですので、しっかり頑張っていけないと思いません。

⑩ 光高等学校 森田 花 さん



私は将来小学校教員として県内で働きたいと考えていますが、国から小学校の教員の支援制度がなくなって、また出てくるみたいな話を伺ったことがあります。市議会議員の立場から見て、教員になるための支援の制度が実現できるのかどうか教えてほしいです。

○田邊議員

市議会として、光市なら光市議会で、国の制度については文部科学省に意見書を出すという形で、全国的な規模で地域の声を地方の声を届けていくしかないと思います。

今後、教員を目指す上で、私たちも努力してまいりますので、そういった意見を今後とも、光市議会の方に寄せてください。



⑪ 光高等学校 酒井 日向 さん



イベントを増やそうという意見ですが、そのイベントの情報を私たちが知る機会は主に光市の人たちが貼っているポスターです。駅に貼られているものは端の方にあります。みんなが駅を毎日使うので、見やすい改札の横に置いてもらうことで、月替わりの情報やイベントがあることがわかって行きやすくなると思います。

情報もインスタはフォローしないと見えない部分もあるので、そのポスターを多めにしてくれたら、皆さんがわかりやすいのかなと思います。

○中村議員

仕事柄でイベントに呼ばれたり、主催したりとかすることがあります。その時にポスター作ったり、SNSで発信したりするのですが、見てくれないとポスターを作っても意味がないと思います。今、ご提案がありましたけど、皆さんに見てもらえる場所やSNSでしっかり見てもらえるようにこちらからも、積極的に発信して、自分たちが実際に貼ってもらった場所に見に行っ、確認したり、働きかけていくことが大切だと思います。

せっかく作って貼るポスターなので、目の高さに貼ってあるかとか、そういうところをしっかりと見て判断して働きかけていけたらいいなと思います。頑張りますのでよろしくお願いします。



⑫ 光高校 常松 桜子さん



これは質問じゃなくて要望に近いのですが、消防署の前の急な坂をご存知ですか。私は毎朝登っていますが、雨の日や雪の日など自転車はスピードがでるので危険です。だから保護者の方が結構送迎をされています。そうすると消防署の前が混雑してしまいます。市民ホールや駅から光高校前に止まるバスを手配していた

だけないでしょうか。

○小林議員

私の娘も昨年まで光高校に通っていたというところもあって、雨の日は私もしくは妻が送迎しておりましたので、お気持ちはよく理解ができます。そして毎朝あの坂を全力で駆け上がっていく高校生を見ながら、僕自身も頑張らないといけないなというふうに思っています。



その上で、これについてはやはり民間が絡むことでもございますので、出来るかどうかというところは民間との協議があるということ踏まえて、ご意見はしっかりと承りました。

⑬ 光高校 原田 瑠海さん



議会とかが始まる日の朝とか前日とか何か変わったことをしたり、自分が議員をやるにあたって何かこだわっているところがありますか。

○中村議員

早寝早起き朝ごはんです。これが一番大事だと思っています。

睡眠も大事だし食事も大事なので、しっかりその辺を大事にしています。



3 傍聴者アンケート集計

(1) 今回の意見交換会の感想、意見等をお聞かせ下さい。

- ・光市と言えば海→イベントが少ない。光市という地名なのに明るさが足りない。建物（市役所・図書館）がさびれている。話題性のある場所やイベントがほしい。トイレが汚い。ドラックストアばかりでなく、他の施設を望む。SNSで市の良さを発信しては。インスタを使ったりポスターの掲示場所を考えてほしい等、高校生の素直な意見がありました。その中で、建物が古くトイレをきれいにという話がありましたが、建物すべての建替えは望まないが、長年の使用により掃除しても汚れが落ちないし、匂いが取れないので、トイレだけでもきれいにしてほしいという気持ちで意見されたのでは？
高校生はもう少し具体的な踏み込んだ意見があると、次のステップへ行くのではないかと感じました。例えば、海で何をしたいのか？高校生が考える魅力は何か？など。
議員の方へはこれらの若い世代の意見を議会でしっかりもんでもらい、高校の施設は県や国へ市議会から県議会を通じて提案をお願いします。
- ・市議に対する知識は普通。
発表は元気よくしてほしい。
- ・光市のイベントは宣伝不足。
新しい建物がgoodでもない。古い物をいかに生かすかも大事なこと。
若者は目につく物が大切か！心の豊かさを高める事に目が向いて欲しいものです。
若者の意見・考え方を市政に反映して下さい。
- ・高校生の皆さんが求めているのは若者の集まる所と市がにぎわう事だと理解しました。
市議の皆さんがご尽力くださっているのは光市の魅力（自然と歴史）と話題性がかけ合わされることかと感じました。
私自身も光市に住み、結婚相談所をさせていただいている身として、これから家庭を築く人達に対して、光市に行きたい！住みたい！と思われるような魅せ方、イベントなどを考えていただきたいと感じました。
素晴らしい機会を教えてくださいました議員の方に感謝します。
- ・高校生との意見交換会を初めて傍聴させていただきました。高校生の意見に対する議員の答弁はもう少し高校生のレベルにあわせて分かりやすい回答をしなければ意味がない。
日本の人口減少は歯止めがきかない所まできているので光市はそれに応じた発展をさせていく必要がある。
本日出ななかった話題ではあるが、光市の特徴をいかし、観光業（インバウンド）を発展させることができないだろうか？
- ・高校生の主張では、高校生から、もう少し多面的な意見が出るよう工夫すると、もっと活発なやりとりができるように思う。議員の皆様がうまく視点を変えて対応されていた。
意見交換では、議員の皆様が個性が出て、思いが聞けて、政治への高校生の関心も少し高まったように思う。お疲れ様でした。
- ・高校生の発表、発言に対する議員の方の発言が聞きたいことの内容にマッチしていない部分が多い。多分に自己アピール的な発言が多い。
スケジュールが決まっているのに、議員の方は自己発言に終始して、全体の進行を気にしていない。本会議の時はどうなんだろう？
質問に対して積極的な回答がない。今の時間が過ぎれば良いとの他力的な対応と思え

た。

もう少し活発な交換会にしてほしい。

- ・バンザイ高校生、無限の碧空（あおぞら）を期待できる。光の空から日本晴れに！！
主張はイベントが虹ヶ浜の花火大会だけなのは淋しいと思う。光市が若者に魅力ある街へ～島田川の桜、虹ヶ浜の海を生かそうということでした。（光市の独自性を）
主張は集まる場所、建物をモダンにして輝ける町、将来、人口増に出来る人材になれるようになる努力をしたいというものでした。（Designの工夫を）
主張は変わり映えする街に。駅のT o i l e tや光市役所、駅舎建替え e t c. でした。（i m a g e c h a n g eを）
主張はSC Aqua Happiness跡地の活用法についてDrag Storeでなく、企業誘致が大切だというものでした。（人口減少策の考慮を！）
- ・若者（高校生）が、政治を身近に感じて投票率u pに繋がりますように…
市民とも今回のような雰囲気でも向き合い、困り事に手を差し伸べてくださいね。
以前から申し上げていますが（2年前かな？）『光高の女子トイレ』の件、（高校生の投票立会人から）再び生徒から聞くなんて…
若者の意見…刺激的！
- ・例年、同じような主張になっており、それ即ち毎回の主張について充分に取り組みられているのかに疑問が残る。各回の主張に対し、どのような取り組みを行ったかについて、個別具体的に広く知らせるべき。
また、高校生からも「新しいことにチャレンジし、それをPRすることで市内外に充実感が広がる」との意見があった。旧態依然の風土は執行部側にも蔓延しているため、どうか新たなことにチャレンジするよう執行部に強く訴えてほしい。
最後に、主張はともかく、意見交換というのは出て来た意見を揉んだうえで、何らかの結論のようなものが導き出されるものとするため、もう数回は高校生と議会のリレーがあってもよいのではと感じた。時間に限りもあるため、別の機会を設けてもよいかもしれない。
- ・市議の方々が、高校生の意見に対して理由も含め、丁寧に答えて下さっていることが印象的でした。光市の良さでもある自然は他の市にはない作ることのできない財産だと思います。秋口には釣り人が早朝より海岸に集まり、春になれば島田川には桜を観に多くの人が集まります。夏には花火大会とか十分住みやすく、魅力のある自然と人が調和した市だと感じています。光駅の外観などの意見もありましたが、自然の景観は崩さず、光市らしさをアピールできる政策を期待しております。高校生を見に来ましたが、私自身がとても勉強になり、刺激となりました。ありがとうございました。
- ・光市の人口をどうやって増やすかを考えるべきだと思います。
イベントや施設を建設するのは、意見が多く出るのは当然であるので、SNSを活用して情報をどんどん発信してほしいです。
光市独自の子ども税金など、子ども手当を増やすなりしてほしいです。
- ・高校生が提案するのはいいのですが、まず自分の周りの考えやデータ等の探求したあとが見えなかったため、高校生は深く考えを掘り下げて問題提起してほしいです。
議員が質問を受けたら、自ら発表・答弁できる姿勢で、すぐに手を上げてほしかった。司会が当てるまで待たないでほしい。

4 参加高校生アンケート集計

(回答13 回収率100%)

(1) 市議会の役割や活動は理解できましたか？

- | | |
|--------------|--------------------|
| ①理解できた | <u> </u> 6人 |
| ②ある程度理解できた | <u> </u> 7人 |
| ③あまり理解できなかった | <u> </u> 人 |
| ④理解できなかった | <u> </u> 人 |

(2) 今まで市議会に関心はありましたか？

- | | |
|--------|--------------------|
| ①あった | <u> </u> 1人 |
| ②少しあった | <u> </u> 7人 |
| ③なかった | <u> </u> 5人 |

(3) 今日、参加して市議会に関心を持つ事はできましたか。

- | | |
|---------|---------------------|
| ①持てた | <u> </u> 3人 |
| ②少し持てた | <u> </u> 10人 |
| ③持てなかった | <u> </u> 人 |

(4) 今回のような意見交換会を開催することについて、どう思いますか？

- | | |
|-----------|---------------------|
| ①積極的にやるべき | <u> </u> 10人 |
| ②必要性を感じない | <u> </u> 1人 |
| ③わからない | <u> </u> 2人 |

(5) ズバリ、市議会議員をはじめとする政治家になりたいと思いますか？

- | | |
|-----------|---------------------|
| ①なりたと思った | <u> </u> 人 |
| ②特になりたくない | <u> </u> 10人 |
| ③わからない | <u> </u> 3人 |

(6) 今回の意見交換会の感想・意見等をお聞かせ下さい。

- ・貴重な体験ができたのでよかったです。(2名)
- ・ありがとうございました。
- ・良い経験になったし、自分の考えの未熟さにも気づくことが出来て良かったと思います。
今回は、このような機会をありがとうございました。